ニプロハートラインの使い方　医療関係者向け

使い方 編 Ver. 1. 4

目　次

	ページ
1．ホーム画面の説明	1
2．スケジュールを登録する	2
3．スケジュールを変更する	3
4．スケジュールを削除する	4
5．テレビ電話	
①画面の説明	5
②テレビ電話をかける	7
③テレビ電話をうける	8
④通話中に画像や文書等を共有する（PCのみ対応）	9
6．メッセージ	
①メッセージを送る	11
②未読メッセージを確認する	12
7．検査データ	13
8．患者さん情報を見る	16
9．バイタルデータを確認・記録する	
①バイタルTOP画面の説明	17
②しきい値を設定する・アラート表示	18
③当社推奨連携機器以外で測定する（測定結果の直接入力）	20
④ニプロ電子血圧計　NBP-1BLEで測定する	21
⑤ニプロ電子体温計　NSM-1BLEで測定する	23
⑥マシモSETフィンガーパルスオキシメータ　マイティサットで測定する	24
⑦ニプロ医用電子血圧計　NMBPで測定する	25
⑧ニプロケアファストLink®で測定する	26
⑨ニプロ非接触体温計　NT-100Bで測定する	27
⑩心電送信機Cocoron®で測定する	28
10．心電図	29
11．医用画像（DICOM画像）	
①アップロードする・ダウンロードする	34
②編集する・削除する	36
12．その他画像（患者さんと共有可能な画像）	
①「フォトライブラリ」からアップロードする	37
②「写真撮影」してアップロードする	38
③「ブラウズ」からアップロードする	39
④編集する・削除する・ダウンロードをする	40
13．文書類	
①アップロードする	41
②編集する・削除する・ダウンロードする	42
14．調剤歴	
①TOP画面の説明／QRコードで読み取る	43
②調剤情報を確認する・医師への依頼を作成する	44
③直接入力する	45
④カレンダーで調剤歴を確認する	47
15．服薬指導	
①初回訪問・登録時	48
②２回目以降訪問時	49
③CSVファイル出力	50
16．血糖手帳	51
17．血液浄化法	52
18．腹膜透析	55
19．ラウンド	56
資料．ファイル保存種別一覧	59

ホーム画面

①「本日」
本日を表しています。

②種別による色分け
- 治療に関すること
- 生活に関すること
- 業務に関すること
- 透析に関すること

③予定の詳細
種別による色分けをしています。
ここをタップすると編集・削除ができます。

④カレンダー ★
チームの予定／自分の予定を確認できます。＜、＞ボタンで前月、翌月の切替ができます。

⑤管理メニュー ★
新規患者さんの登録・チーム作成・編集等が行えます。

⑥選択解除
タップすると全患者さんの予定を表示します。

★メニューバー（固定）

★：メニューバーに固定されている機能。どの画面からでもアクセス可能です。

⑦患者検索
患者さん個々の予定を表示します。

⑧チームの予定
患者さんを選択するとその患者さんのチームの予定を表示します。

⑨自分の予定
自分の予定を表示します。

⑩消灯ボタン ★
端末を電源オフせずに画面消灯する場合にタップしてください。
画面は黒くなり、画面中央に「タップで戻る」と表示されます。

画面をタップすると元に戻ります。

⑪メッセージ ★
メッセージの送受信や履歴が確認できます。
●マーク：未読があります。

⑫テレビ電話 ★
テレビ電話をかけます。
発着信の確認ができます。
●マーク：不在着信があります。

⑬設定ボタン ★

ログイン状況 ● 応答可 ○ 応答不可	ログイン状態保持のまま応答の可・不可を設定できます。 設定後はアプリのリフレッシュを行ってください。
設定	ご自身の基本情報を設定します。＊
機器接続設定	連携機器のペアリングを行います。
ログアウト	ログアウトします。

＊「契約管理システム」に遷移し、基本情報や支払方法の設定などを登録・変更します。

患者さんに関するスケジュールを登録します。
（治療計画や看護指示等もこちらから登録します）

例）
患者　吉田さん
11月6日11:00～11:30
定期訪問
をチーム内登録する。

▶チームメンバーとスケジュールを共有する場合は
「チームの予定」からスケジュールを登録します。

1

「チームの予定」をタップし、当該月を表示させます。

2

「患者検索」をタップします。

3

登録されている患者さんが表示されるので
吉田さんをタップします。

4

メニューバーが吉田さんになります。
追加 をタップします。

5

必要事項を入力します。

スクロールで登録するチームメンバーをチェックします。

作成 をタップします。

6

登録されました。

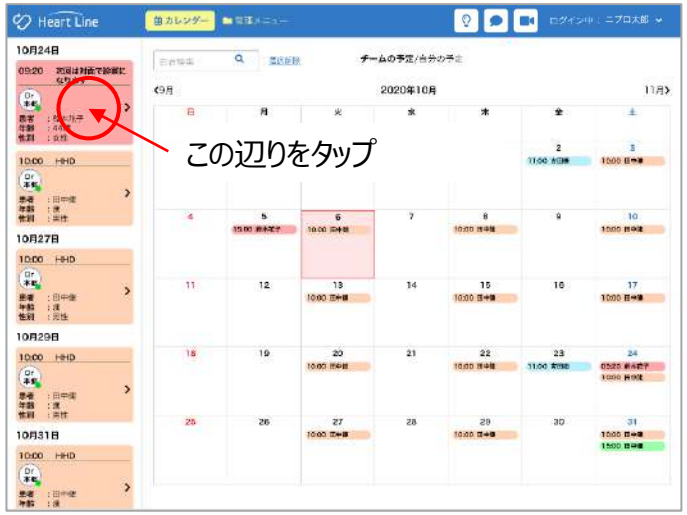
7

別の患者さんのスケジュールを追加するには、「選択解除」をタップし、再度、(1)からの手順で登録してください。

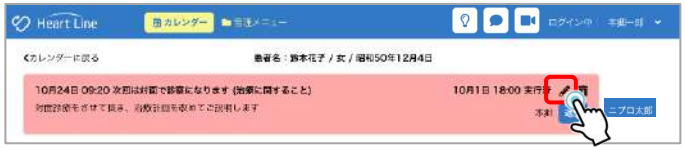
既に登録済みのスケジュールを変更する場合
（日程変更、内容変更等）

例）
タイトルを
「診察(院内)」 に変更する。

1 変更したい予定の色部分をタップします。



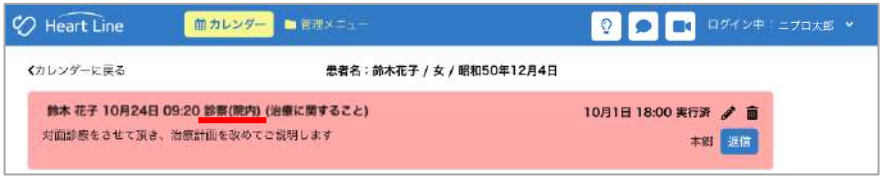
2 詳細が表示されます。編集 をタップします。



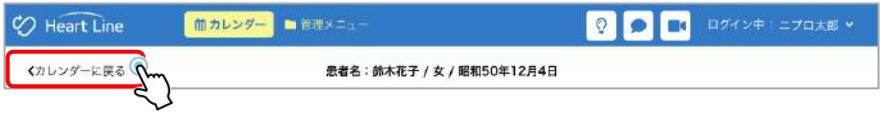
3

4 よろしければ 作成 をタップします。

5 変更されました。



6 「カレンダーに戻る」ボタンで①の画面に戻ります。



既に登録済みのスケジュールを削除する場合

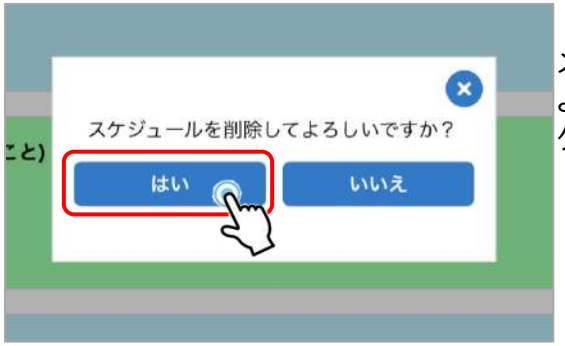
例）
10月23日　吉田康さんの
「担当者会議」を削除する。

1 削除したい予定の色部分をタップします。

2

詳細が表示されます。
削除 をタップします。

3



メッセージが表示されます。
よろしければ「はい」を
タップします。

4

削除されました。

5 「カレンダーに戻る」ボタンで①の画面に戻ります。

①画面の説明

ログイン後、テレビ電話 をタップした後の画面です。

①通話相手一覧

基本表示は患者さん一覧が表示されます。

- ☐ 通話可能
- ☐ 通話不可

②チーム表示

患者さんに携わるチームメンバーを表示します。
チームメンバーとテレビ電話を行う際に選択します。

- ☑ チェックマークを入れた相手に通話ができます。

患者：信頼野さんと薬剤師：西田さんに同時にテレビ電話をかける例です。

テレビ電話アイコンにある赤丸●は着信があったことを表示しています。
アイコンをタップして履歴を表示・確認すると消えます。

③ 通話 通話ボタン

テレビ電話をかける時にタップします。

④通話履歴

発着信、不在着信の履歴が表示されます。

⑤職種別検索

患者さん以外に発信する場合、プルダウンで職種別に検索できます。

発信中および通話終了時にダイアログが表示されます。

1 医療関係者から患者さん（＝ニプロ太郎さん）へ発信中の場合

ニプロ太郎さんが誤って通話終了ボタンを押した場合

着信側（例の場合はニプロ太郎さん）の画面に変更はありません。

2 患者さん（＝ニプロ太郎さん）が先に通話を終了した場合

ダイアログは６秒ほどで消えます。

通常の通話終了を行ってください。（☛P.8④⑤）
ダイアログ表示中でも ボタンで切ることができます。

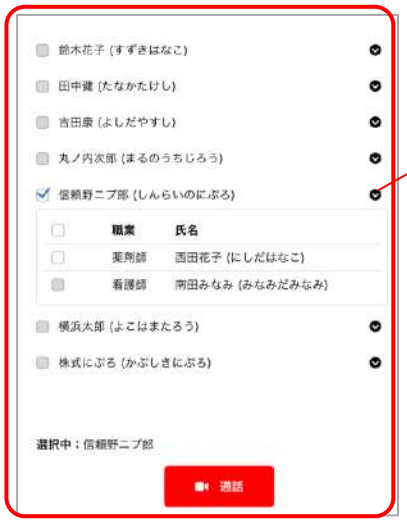
端末のOSによって「完了」「終了する」のメッセージが出ない場合があります。

②テレビ電話をかける

▶ご自身を含む最大６名と同時に通話可能です。

1 ログイン後、テレビ電話 をタップします。

2 通話相手一覧 内からテレビ電話をかける相手をチェック します。



をタップするとチームメンバーを表示します。

- 通話可能
- 通話不可

（最大５名を選択可）

3 通話 をタップします。

4 テレビ電話通話中画面です。

お使いの端末がPCの場合にのみ使用できます。
「通話中に画像・文書を共有する」（ ☛P. 9～10 ）参照。

テレビ電話をしながらバイタル等を確認したい時に通話相手の画面を小さく表示します。

5 下段のアイコンについての説明です。

↔	ご自身の画像を相手に見せなくするボタンです。（タップするごとに切り替わります）
↔	ご自身の声を相手に聞こえなくさせるボタンです。（タップするごとに切り替わります）
	通話終了ボタンです。

③テレビ電話をうける

▶応答不可に設定している場合はアイコンに赤丸 が表示されます。

メニューバーにある赤丸●は着信があったことを表示しています。
テレビ電話をタップして履歴を確認すると消えます。

1 テレビ電話がかかってくると着信中のメッセージが表示されます。
ボタンをタップすると通話開始します。

や をタップしてしまうと正常にテレビ電話ができません。

2 マイクとカメラのアクセスを求めるメッセージが出る場合は「許可」をタップしてください。

毎回表示されます。
都度「許可」をタップしてください。

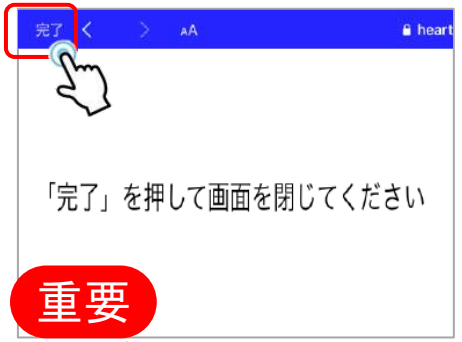
3 テレビ電話通話中画面です。

下段のアイコン説明
☛P. 7 参照。

4 通話を終了する際は をタップします。

5 『「完了」を押して画面を閉じてください』のメッセージが表示される場合は、必ず 完了 をタップしてください。
「TV電話を終了する」のメッセージが表示される場合は、必ず当該ボタンをタップしてください。

端末のOSによってメッセージが出ない場合があります。



重要

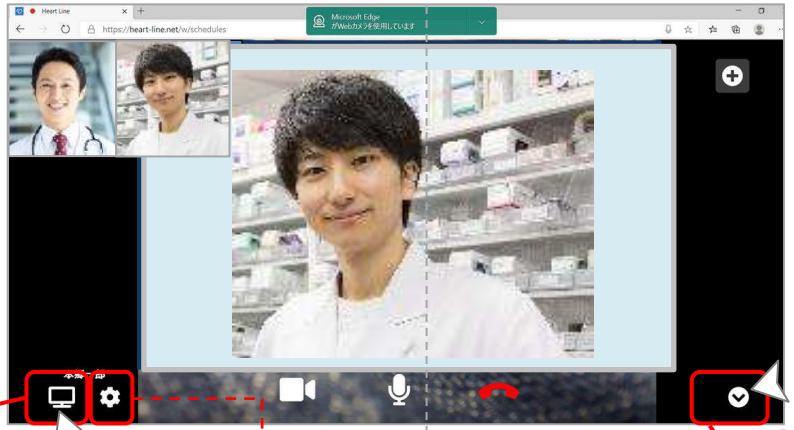
必ず「完了」、「終了する」をタップしてください。

④通話中に画像・文書等を共有する（PCのみ対応）

▶通話中に画像や文書、バイタル情報等を画面共有できます。
▶共有している画面上で鉛筆やマーカーツールを使用できます。

お使いのPCやブラウザによって表示名称は異なります。

このページではWindowsPC端末、Microsoft Edgeでニプロハートラインを開いたときの例を表示しています。



本機能を使用する際には、相手と共有する情報をあらかじめ準備してから行ってください。

個人情報保護の観点から他の患者さんの情報が表示されない等の配慮が必要です。

1 をクリックし、画面を共有します。

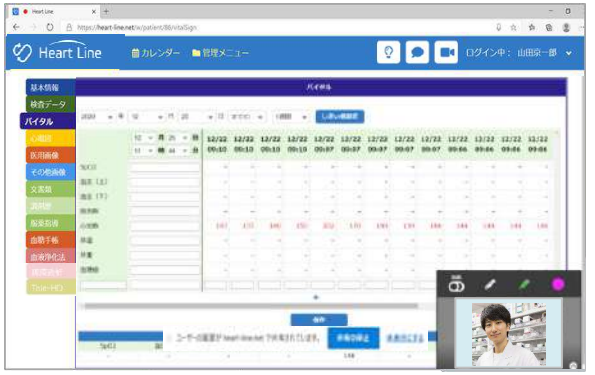
マイク、カメラ等の設定変更ができます。

画面全体
▶ハートラインの画面を共有します。

アプリケーションウィンドウ
▶ハートライン以外のアプリが立ち上がっている時にそのアプリ画面を共有します。

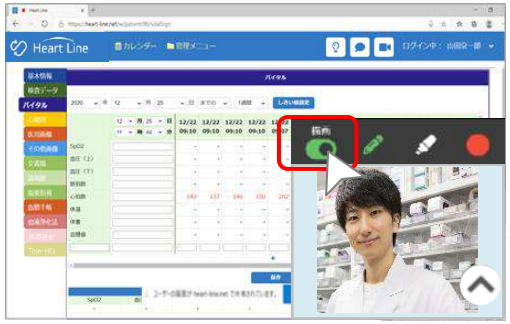
Microsoft Edgeタブ
▶ブラウザ（Edge）のタブが複数立ち上がっている時にそのブラウザ画面を共有します。

2 をクリックし、通話相手の表示を小さくします。



共有する側はPC限定、共有される側はPC以外でも可能

3 描画機能をON（緑色）にします。



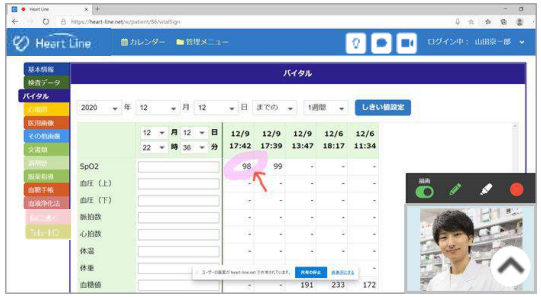
4 任意で色設定を行います。

クリックすると色見本が表示されます。

＜色見本＞

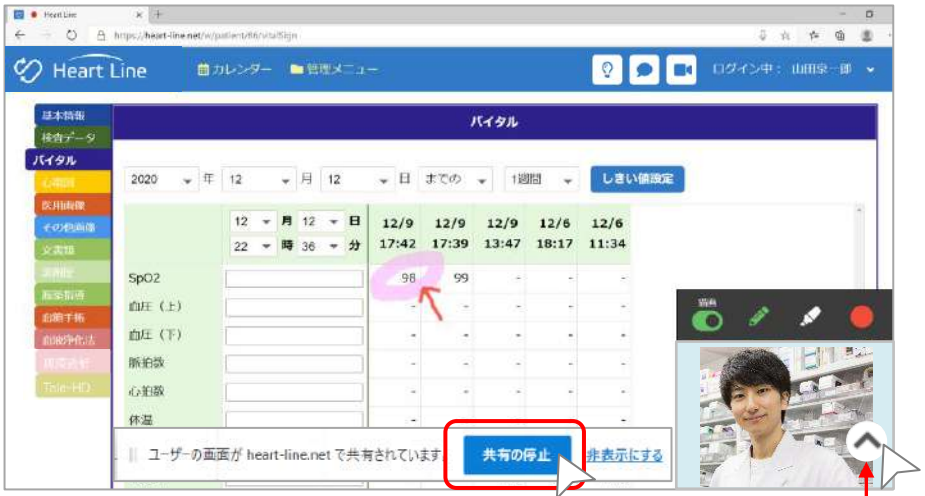
設定したい色の上でクリックします。

5 鉛筆ツールやマーカーツールで通話しながら描画ができます。※



※描画機能をOFF 描画 にすると描画は消えます。

6 画面共有を解除するときは「共有の停止」をクリックします。
（通話画面に戻ります。）



7 通話を終了する際は相手画面の ^ をクリックして全画面にします。

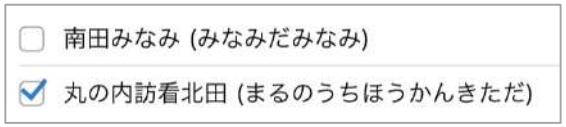
8 通話終了ボタン をクリックし、テレビ電話を終了します。

▶緊急度別にメッセージ送信ができます。
▶ご自身が「応答不可」にしているときはメッセージを送信することができません。

1 ログイン後、メッセージ をタップします。

2 「名前で検索」欄に直接氏名を入力、または
プルダウンで職種別に絞ると登録済みメンバーが表示されます。

3 送信相手にチェック ☑ します。



4 送信相手に表示される緊急度を選択します。

5 メッセージを入力します。

6 内容を確認し、よろしければ 送信 ボタンをタップします。

7 履歴欄に表示されます。

しきい値を超えた際に送られてくる「緊急閾値」や「警告閾値」のお知らせは、「HeartLineシステム」から送られてきます。

送信後のメッセージを削除することはできません。
また、履歴閲覧の際、「緊急度ごとのソートをかける」「未読のみのメッセージ表示にする」といった設定はありません。

②未読メッセージを確認する

メッセージアイコンにある赤丸●は未読のメッセージがあることを表示しています。

1 ログイン後、メッセージ をタップします。

2 履歴欄でメッセージを確認します。

しきい値を超えた際に送られてくる「緊急閾値」や「警告閾値」のお知らせは、「HeartLineシステム」から送られてきます。

3 メッセージ確認後、既読 ボタンをタップします。

既読ボタンを全てタップすると未読マーク● が外れます。

検体検査の結果データの取込・参照が可能です。（当社指定フォーマットのみ）

▶患者さんの診察券番号の登録が必須です。
また、診察券番号の登録が誤っていると取り込むことができません。
「診察券番号の確認・編集方法」（☛P.15）参照。
▶あらかじめ使用端末の任意フォルダに取込用データを保存してください。
▶患者さんのハートラインの利用者であるかどうかを自動で判別します。
非利用患者さんが混在していても取り込みできます。
▶チーム内の薬剤師等と共有し、服用中のフォローにご活用いただけます。

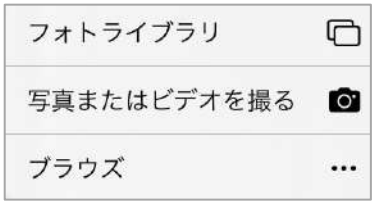
患者さん側には検査データを共有しておりません。

1 取込用データを使用端末の任意フォルダに保存します。

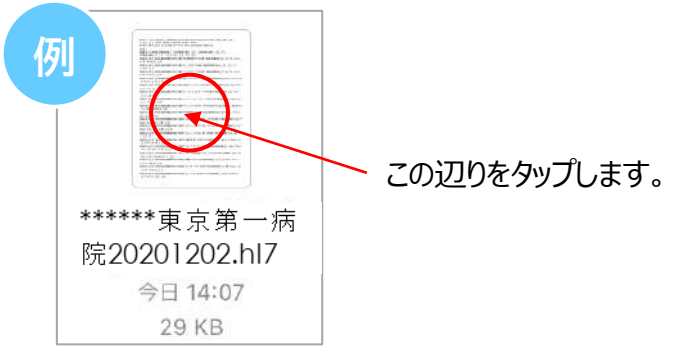
2 ハートラインにログインし、「管理メニュー」→「患者管理」をタップします。

3 「取込」をタップします。

4 参照先が表示されます。
取込用データが保存されている場所を選択します。



5 取込用データをタップします。



6 ハートライン非利用患者さんを除外した一覧が表示されます。
「一括取り込み」をタップします。

7 「データの取り込みが完了しました。」のメッセージが表示されます。

8 患者さん情報の「検査データ」に取り込まれているか確認します。
「管理メニュー」→「患者管理」をタップします。

患者さん情報は「カレンダー」からも表示できます。
「患者さん情報を見る」（☛P.16）参照。

9 確認する患者さんのIDをタップします。

10 「検査データ」をタップします。

11 検査年ごとに一覧表示します。

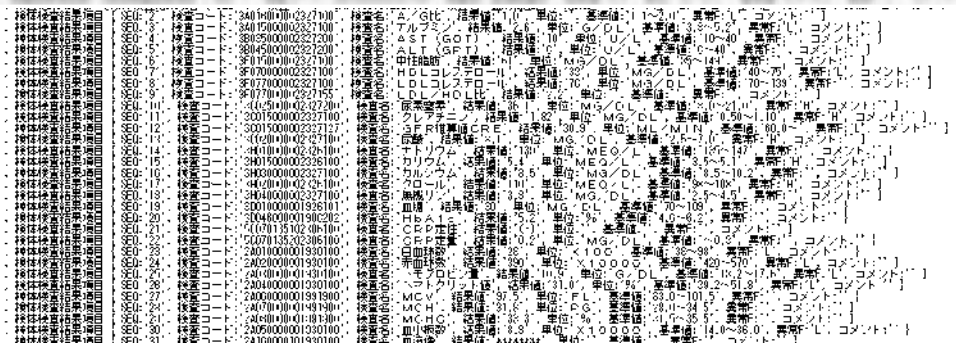
No.	検査項目	基準値	単位	2020/08/02	2020/09/30	2020/12/02
1	血清総蛋白	6.5~8.2	G/DL	6.4	6.4	6.5
2	A/G比	1.1~2.0		0.8	0.8	1.0
3	アルブミン	3.8~5.2	G/DL	2.8	2.8	2.6
4	AST（GOT）	10~40	U/L	9	9	10
5	ALT（GPT）	6~40	U/L	6	6	6
6	中性脂肪	35~149	MG/DL	61	61	61
7	HDLコレステロール	40~75	MG/DL	32	32	33
8	LDLコレステロール	70~139	MG/DL	73	73	76
9	LDL/HDL比			2.3	2.3	2.2
10	尿素窒素	8.0~21.0	MG/DL	38.2	38.2	36.1
11	クレアチニン	0.50~1.10	MG/DL	2.44	2.44	1.82
12	GFR推算値CRE	60.0~	ML/MIN	19.9	19.9	30.9
13	尿酸	2.5~7.0	MG/DL	9.0	9.0	8.1
14	ナトリウム	135~147	MEQ/L	140	140	139
15	カリウム	3.5~5.1	MEQ/L	5.4	5.4	5.4
16	カルシウム	8.5~10.2	MG/DL	8.3	8.3	8.5
17	クロール	98~108	MEQ/L	113	113	110

基準値より高値 → 赤字
基準値より低値 → 青字　で表示しています。

▶基準値は直近に取り込まれた検査データの情報が表示されます。
▶基準値は検査センター等によって異なる場合があります。

参考①　取込用データの例

患者ID:'003107', 患者名: '吉田康'



参考②　診察券番号の確認・編集方法

「管理メニュー」→「患者管理」→「当該患者さんのID」の順でタップすると
下図のように当該患者さんの基本情報が表示されます。
自院の診察券番号が入力されていることを確認してください。

例：登録がない場合

例：登録があっても取込用データと異なる場合

「編集」をタップして直接入力し、003107 決定 をタップします。

患者さん個々の情報・データをまとめて管理できます。
- バイタルデータの記録・確認
- 画像・文書等の確認・登録・削除
- 薬情報（処方、調剤、残薬）の記録・確認
- 血糖管理
- 透析情報の確認

例）
患者　吉田康さんのデータを見る。

1

ログインします。

2

患者検索をタップします。

この辺りをタップまたは 🔍 ボタンをタップ

3

登録されている患者さんが表示されます。

例）吉田さんをタップします。

4

メニューバーに患者さんの氏名が表示されます。

名前の上でタップします。

この辺りをタップ

5　患者さん情報TOP画面です。

6　別の患者さんのデータを見るには、カレンダーに戻ってから「選択解除」をタップし、再度、2 からの手順で遷移してください。（※）

※管理メニュー→患者管理　からも遷移できます。

枠内の表示順はカスタマイズできます。
『準備編』「メニュータブ設定」（☛P.34）参照。

基本情報は患者さんご自身が登録した情報が表示されます。
診察券番号を除き、医療関係者からは登録・編集できません。

①バイタルTOP画面の説明

患者さん情報(☛P.16)のタブから「 バイタル 」を選択します。

①バイタルデーター一覧

最新データが左側になるように表示されます。
⑤で設定した期間のデータを表示します。
連携機器で測定した結果が自動で保存されます。
⑥のしきい値を上回ると赤字、下回ると青字で表示します。

②バイタルデータ直接入力

連携機器以外の測定結果を直接入力し、 保存 ボタンで①に記録保存します。

③任意項目

任意の項目を最大５つ、追加できます。

④平均値

各項目の期間設定内（⑤）の平均値を少数点以下第一位まで表示します。

⑤期間設定

表示する期間を１週間、２週間、１ヶ月で設定できます。

⑥しきい値設定

「この値を超えたらお知らせをもらう」という値を入れます。

設定する場合はON にします。

②しきい値を設定する

アプリ使用時にアラートやお知らせ通知（☛P.19）をします。
患者さん側はしきい値は表示されませんがアラートは鳴ります。

▶患者さん個々に緊急しきい値、警告しきい値の設定ができます。
▶チームメンバーも、しきい値を変更できます。
▶端末の「サウンド」および「通知」をONにしてください。

1 患者さん情報の「バイタル」にある しきい値設定 から設定します。

2 しきい値を設定する項目の設定ボタンを にします。

数字を入力しただけではアラートやメッセージは発動しません。
しきい値を設定する場合はボタンをON にしてください。

3 上限・下限の数値を設定します。

例

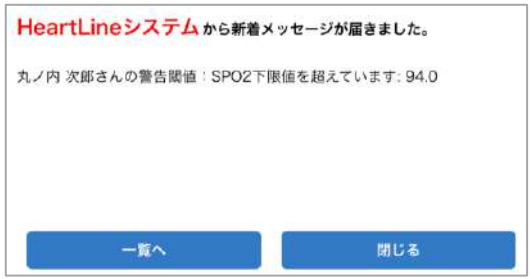
	緊急しきい値	警告しきい値
SpO2	80 < 測定値 < 100	95 < 測定値 < 100

この場合、SpO_2の測定値が、
▶95以上100以下は正常範囲。95未満と100を超えた場合は「警告」。
▶80以上100以下は正常範囲。80未満と100を超えた場合は「緊急」。
⇒例）95以上　：正常
80～94　：警告アラート
79以下　：緊急アラート

【 緊急のポップアップ通知 】

アラート音は「一覧へ」または「閉じる」ボタンをタップするまでピンコンピンコンと鳴り続けます。

【 警告のポップアップ通知 】



アラート音はピコンと１回鳴ります。

ログインしていても「応答不可」に設定しているとアラート音は鳴りません。

▶ログイン状況を「応答可」にしてください。

バックグラウンド：他のアプリを閲覧している時
約７秒鳴って止まる：プッシュ通知をタップしても止まります

ブラウザまたはアプリでの動作状況

（2022年９月現在）

ブラウザ（**応答可**）	アラート音	お知らせ通知	メッセージ	大至急メッセージ
開いているとき	ボタン押すまで鳴り続ける	あり	あり	同左
タスクバーにあるとき	ボタン押すまで鳴り続ける	あり	あり	同左
スクリーンセーバーのとき	ボタン押すまで鳴り続ける	解除後あり	あり	同左
×で閉じたとき	鳴らない	なし	あり	同左
ログアウトしたとき	鳴らない	なし	あり	
ブラウザ（応答不可）	アラート音	お知らせ通知	メッセージ	大至急メッセージ
開いているとき	鳴らない	なし	あり	同左
タスクバーにあるとき	鳴らない	なし	あり	同左
スクリーンセーバーのとき	鳴らない	なし	あり	同左
×で閉じたとき	鳴らない	なし	あり	同左
ログアウトしたとき	鳴らない	なし	あり	同左
アプリ（**応答可**）	アラート音	お知らせ通知	メッセージ	大至急メッセージ
ログイン中	ボタン押すまで鳴り続ける	あり	あり	同左
バックグラウンドにあるとき	約７秒鳴って止まる	あり	あり	同左
ログアウト後、画面表示のまま	鳴らない	なし	あり	同左
ログアウト後、バックグラウンド	約７秒鳴って止まる	あり	あり	同左
ログアウト後、画面閉じた場合	約７秒鳴って止まる	あり	あり	同左
アプリ（応答不可）	アラート音	お知らせ通知	メッセージ	大至急メッセージ
ログイン中	鳴らない	なし	あり	同左
バックグラウンドにあるとき	鳴らない	なし	あり	同左
ログアウト後、画面表示のまま	鳴らない	なし	あり	同左
ログアウト後、バックグラウンド	鳴らない	なし	あり	同左
ログアウト後、画面閉じた場合	鳴らない	なし	あり	同左

お知らせ通知の表示例

メッセージ の表示例

③当社推奨連携機器以外で測定する
（測定結果の直接入力）

当社推奨連携機器以外で測定した結果は
直接入力で記録保存できます。

▶任意の項目を最大５つまで設定できます。
結果入力は半角数字以外でも保存できます。
▶複数人の患者さんの元へラウンドして測定結果を入力する場合は、
「ラウンド」（☛P.56）機能が便利です。
▶保存したデータは編集・削除できません。

① 日付・時間を任意に変更できます。
枠内に測定結果を直接入力します。

② 保存 ボタンをタップするとデータが保存されます。

① の 内日時が測定日時です。

▶保存したデータは編集・削除できません。

【 参 考 】

任意の項目を最大５つ保存できます。

例）

ニプロ電子血圧計
NBP-1BLE

- 服装は素肌もしくは薄いシャツ1枚で測定してください。
- カフの中心が心臓の高さになるようにしてください。

カフを巻いた部分が心臓より	高い位置	⟶低い数値がでます。
	低い位置	⟶高い数値がでます。

1

カフの輪を広げます。

帯をずらして広げます。

2

カフの輪を腕に通します。

エアホースの口が手首側に来るように腕を通します。

3

上腕に引き上げます。

ホースの口が中指の延長線上に合わせます。

4

巻き上げます。

布ファスナーで固定します。
(指1～2本入る巻き付け)

▼

測定開始。

ニプロ電子血圧計
NBP-1BLE

- 背筋を伸ばして姿勢良く座った状態で測定してください。
- 測定中、体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。

5

背筋を伸ばして姿勢良く座ります。

6

開始／終了スイッチを短押しすると加圧が始まります。

7

測定結果が表示されます。
しばらくするとデータが取り込まれます。
データが取り込まれたらカフを取り外してください。

ニプロ電子体温計
NSM-1BLE

- 脇の下のくぼみの真ん中に挟みます。
- ピコピコピコと鳴ったら測定完了、『ピー』というブザー音が鳴ったら通信開始し、しばらくするとデータが取り込まれます。
  ※測定後、自動的に電源が切れます。

1

頂点にあるスイッチを短押しします。

2

「Ｌ」が表示されるまで待ちます。

3

脇の下のくぼみの真ん中にやや下から押し当てて挟みます。

※ピコピコと鳴ったらはずしてください。 **重要**

4

測定結果が表示されます。

※データ取り込み完了まで時間がかかる場合があります。

マシモSETフィンガー
パルスオキシメータ
マイティサット

- 利き手と反対側の薬指で測定してください。
- マニキュアやネイルなどで着色･装飾していない指で測定してください。
- 数字が白字になるまで装着してください(注意点参照)。
- 機器を外すとデータが取り込まれます。

1

本体を開くと
電源が入ります。

ロゴの部分を押さえます。

2

画面を上にして利き手と反対側の薬指に装着します。

センサーパッド内の発光部(LED)が爪の上に来るようにします。

3

あまり動かさないように測定し、白字(右図参照)になったら外してください。

注意点

画面表示が
グレーの場合は
測定開始です。

目安:
通信可能になると
電池マークの左に青い
マークが表示されます。

数字が**白字**になったら
測定値発信中です。
指から外してください。

ニプロ医用電子血圧計
NMBP

- 背筋を伸ばして姿勢良く座った状態で測定してください。
- カフの中心が心臓の高さになるようにしてください。
- 測定中、体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。

1

手のひらを上に向け、上腕（肘の関節から1～2cm上）にカフを巻き付けます。

2

背筋を伸ばして座ります。カフの中心が心臓の高さになるようにします。

3

「スタート / ストップ」ボタンを押すと加圧が始まります。

4

測定結果が表示されます。
しばらくするとデータが取り込まれます。
カフを取り外してください。

ニプロケアファストLink®

- ○ 穿刺前は流水で手を洗ってください。
- ○ 充電中は測定できません。
- ○ センサは差し込んでから2分経つと電源が切れてしまいます。
  速やかに測定してください。

（※）製品の通信仕様上、データ取り込みに時間がかかることがあります。

1

センサを差し込むと電源が入ります。

2

ニプロLSランセット

保護キャップを外します。

ボディを回して取り外します。

採血します。

穿刺部に押し当て穿刺ボタンを押します。

3

血液を吸入させます。

5秒後に測定結果が表示されます。

4

センサを廃棄するとデータが取り込まれます。（※）

※スライドさせると廃棄できます。

ニプロ非接触体温計
NT-100B

- 額に髪がかからないようにし、汗は拭きとってください。
- プローブは清潔に保ち、直接触れないでください。
- 携帯電話のような電磁波を発生する機器からは離して使用してください。
- 連続で測定する場合は 1 2 を繰り返します。
- 電源は30秒後に自動でOFFとなります。

1

本体からカバーを外し、
表面から2～3cm
離れた額の中心部分に
プローブを当てます。

2

スキャンボタンを押して
測定を行います。

3

「ピピッ」と鳴ったら
測定値がディスプレイに
表示されます。

下記のディスプレイメッセージが
表示された場合は、通信OFFとなり、
自動取込しませんので再測定して
ください。

Lo　31.9℃以下

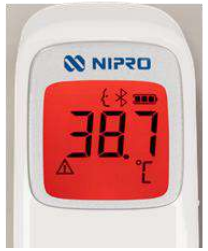
Hi　43.1℃以上

【ディスプレイ緑表示】

32.0℃以上
37.9℃以下

【ディスプレイ赤表示】

38.0℃以上
43.0℃以下



心電送信機Cocoron®

- 本機を身体に貼る前に貼り付ける部分を水や消毒用アルコールを湿らせた布などで拭いた後、乾いた布で拭いてください。
- 電極と身体の間に隙間がないように貼り付けてください。
- 電極は1日1回取り替えてください。
- 本機に水をかけたり、本機を装着したまま入浴等しないでください。

1

電極装着部3箇所に電極を取り付けます。

※電極を必ず3個とも装着してください。

2

電極の保護シートを剥がし身体に貼り付けます。

本機の電源スイッチをONにスライドさせます。

※LEDがオレンジ色に点灯します。

3

※貼り付け位置は医師の指示に従ってください。

装着位置例　波形例

NASA誘導

第Ⅰ誘導

CM5誘導

4

身体から本機を取り外します。

本機の電源をOFFにスライドさせます。

※LEDが消灯します。

本機から電極を取り外します。

※使用後の電極は各地方自治体で定められた方法で適切に廃棄してください。

水または消毒用アルコールを含ませた布等で本機を拭きます。

心電送信機Cocoron®（以下「Cocoron」という）とペアリングし、心拍数・心電図を受信します。

- 患者さん側で心拍数の計測間隔を設定することができます。
- 「緊急しきい値」を超えると、超えた時から遡って１分間の心電波形を保存します。
- 正しく電極が装着されていない時にお知らせ表示を設定できます。
- 電池交換を促す通知を患者さんに表示させることができます。

1 患者さん側でCocoronをペアリングし、「設定」を開きます。

患者さん画面です。

ペアリング方法は『機器編』Cocoron（☛P.17～18）参照。

2 心拍数を計測する秒間隔を設定します。

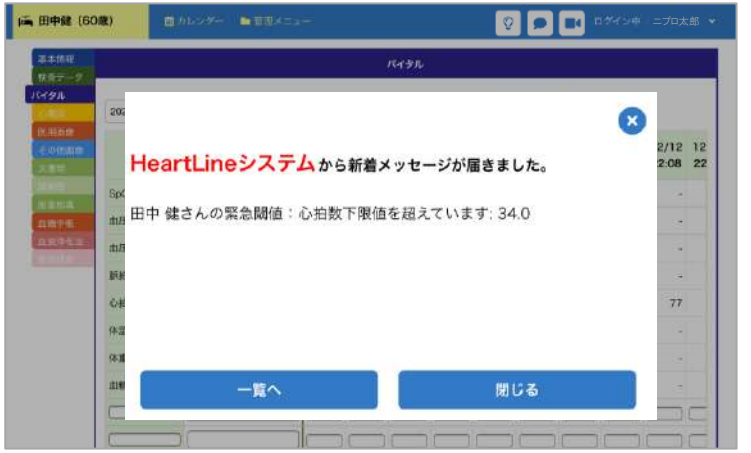
3 「取得したバイタルを自動送信する」をOFF にする。

詳しくは「使用時の注意点」（☛P.32～33）を参照してください。

4 「バイタル」画面で心拍数のしきい値を設定します。

「しきい値を設定する」（☛P.18～19）参照。

5 しきい値を超えた測定結果を受信するとポップアップ通知でお知らせします。



6 患者さん情報タブを「心電図」にします。

スクロールバー

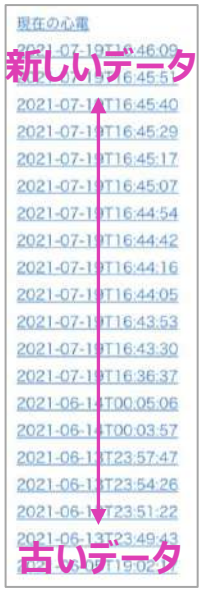
データ保存 をタップすると**タップした時から１分間**の心電波形が保存されます。

データ自動保存：「緊急しきい値」を超えると、超えた時から**遡って１分間**の心電波形を保存します。

心拍数を表示します。
- しきい値設定をOFFにしている場合は「バイタル」へのデータ保存は行いません。
- 電極交換や電池交換時などで電極を外したり、身体にしっかりと貼られていない場合、外してから70秒後に「心拍数：－」表示となります。

最大20個のデータを保存します。
- 20個を超えると、古いデータから削除されます。
- 保存データは削除・保護等できません。
- 「現在の心電」をタップすると心電計測に戻ります。（※）

※保存データは容量を最小化して保存しています。
閲覧時および「現在の心電」に戻す際は倍率を調整してください。（倍率の切替に数秒を要します。）



「緊急しきい値」と「警告しきい値」の設定では、しきい値超の測定結果受信後の動作が異なります。
【しきい値種別動作表】（☛P.32）を参照してください。

通知ボタンについて

次のような場合にお知らせやメッセージを受け取るには、
通知ボタンをON（ ）にしてください。

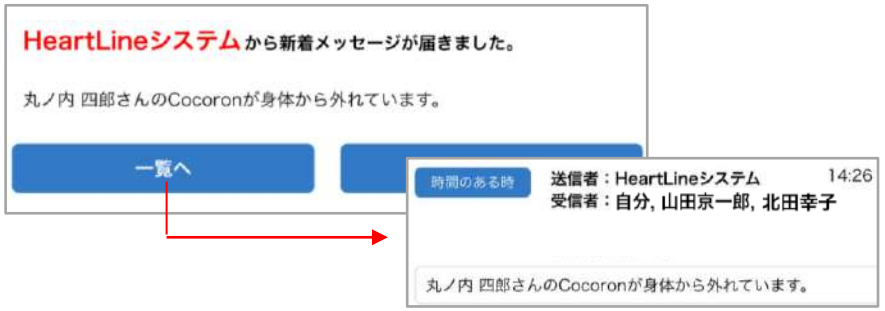
- 患者さんの身体からCocoronが外れた場合
- 電極が外れてしまった、電極が正しく装着されていない場合
- 電池残量が少なくなってきた場合（患者さんに側に表示）

◆電極や電池交換を行う場合、電極を外してからCocoronの電源をOFFにします。その際、70秒を超えるとメッセージが表示されます。

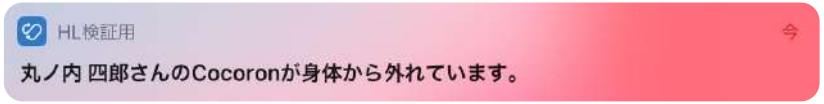
ボタンをタップするごとにとON →OFF が切り替わります。

【お知らせの一例（医療関係者側）】

◆ハートラインアプリを起動している場合

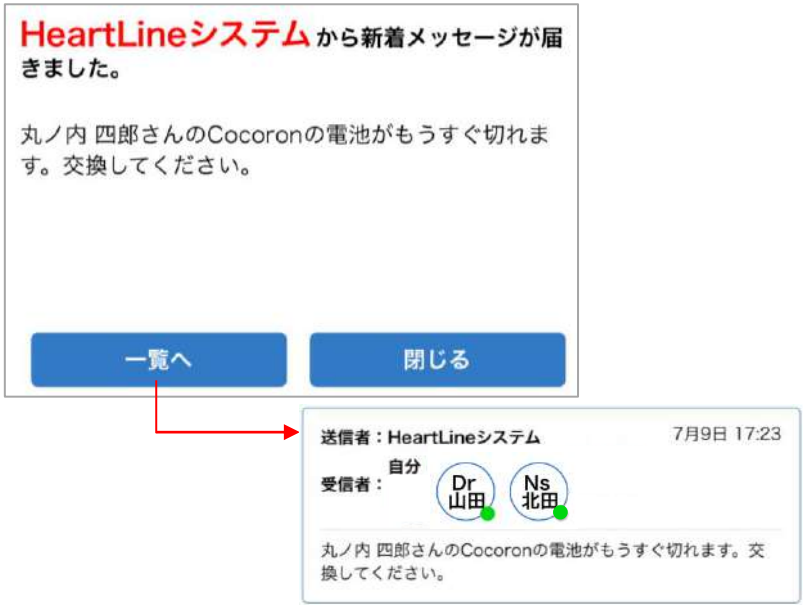


◆ハートラインアプリがバックグラウンドにある、またはログアウトしている場合



【お知らせの一例（患者さん側）】

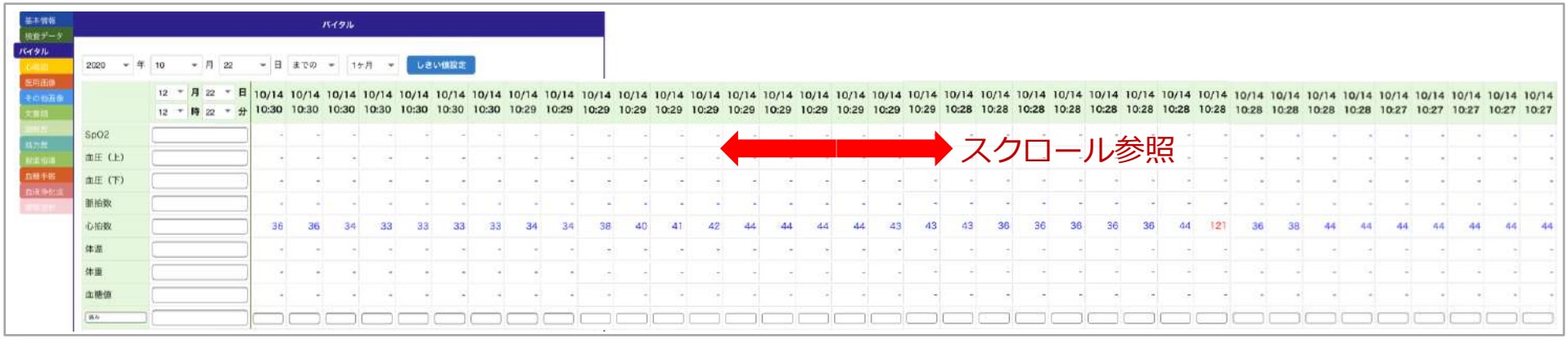
◆ハートラインアプリを起動している場合



◆ハートラインアプリがバックグラウンドにある、またはログアウトしている場合

⚠ Cocoron使用時の注意点

▶患者さん側の「Cocoron測定データの自動送信」をON設定 にしていると下図のように心拍数データが記録されます。
また、しきい値を超えた測定結果を受信するとアラートが鳴り続きます。



対策１：患者さん側「Cocoron測定データの自動送信」をOFFにする。
OFFの場合、しきい値内の測定結果は手動で送信してもらうことになります。

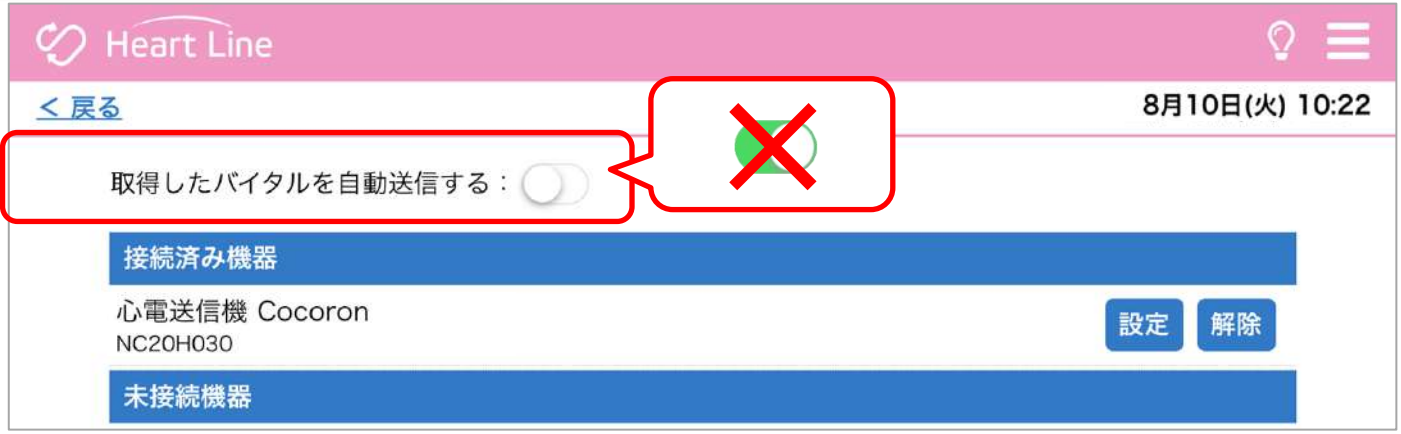
【しきい値種別動作表】

動作 ＼ しきい値種別	しきい値内の測定結果	**緊急しきい値超の測定結果**	警告しきい値超の測定結果
測定結果	患者さん手動で送信	自動で受信	自動で受信
アラート	–	表示	表示
データ自動保存	自動保存しません	超えた時から遡って１分間を自動保存	自動保存しません

対策２：しきい値を設定し直す（数値の変更またはしきい値設定をOFFにする等）。

Cocoron使用時の患者さんへの注意点

患者さんペアリング設定画面



▶Cocoron を使用する際は、患者さんのペアリング設定において「取得したバイタルを自動送信する」を ON（緑）にしないでください。
Cocoronの仕様上、しきい値を設定している場合には、自動送信OFFの場合でも
しきい値を超えたデータは自動で保存されます。

▶Cocoronとその他連携機器を併用される場合は、連携機器で測定後、患者さんの初期画面にある「見守り者へ送信」ボタンをタップしてください（右図参照）。

＜患者さん画面＞

①DICOM画像をアップロードする

あらかじめ端末に保存されているDICOM規格の画像（拡張子「.dcm」）のみアップロードができます。

医用画像は医療関係者間でのみ共有できます。
患者さん側からは共有できません。

1 アップロードをタップします。

アップロードした日時と氏名、説明文を表示

2 開くをタップし、画像が保管されている任意の場所（「フォトライブラリ」または「ブラウズ」）を選択します。

3 保存する画像を選択し、「開く」をタップします。

4 ファイル名の拡張子を省いた名称がタイトルに表示されます。必要に応じて説明文を入力します。

（説明文の編集はあとからでも行えます。）

5 アップロード をタップします。

6 DICOM画像がアップロードされました。

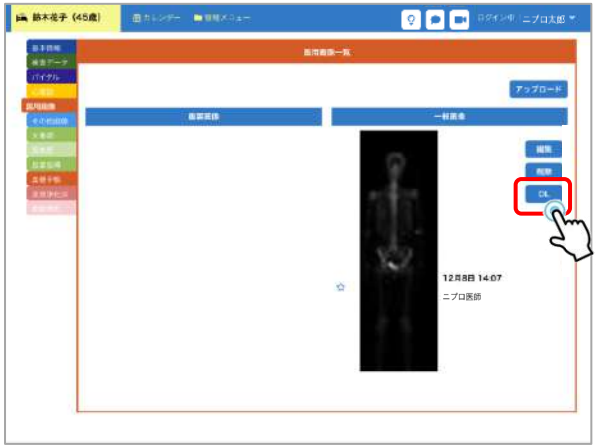
7 重要な画像はスクロールさせないよう固定します。
一般画像の左側にある ☆ ボタンをタップします。

8 重要な画像として固定されます。

重要画像から
一般画像に
戻す場合は
★ をタップして
解除します。

ダウンロードする

1 ダウンロードする画像の DL ボタンをタップします。



2 ダウンロードのメッセージが表示されます。
「ダウンロード」をタップします。

DICOM画像は容量が大きいので、ダウンロードの際は、jpegファイルとして保存されます。

3 端末の任意のフォルダに保存されます。

編集する

1 編集する画像の 編集 をタップします。

画像そのものの編集・加工は
行えません。
説明文のみ編集できます。

2 説明文を編集します。

3 表示内容が変更されました。

削除する

1 削除する画像の 削除 をタップします。

2 削除確認のメッセージが表示されます。
よろしければ「はい」をタップします。

①その他画像を「フォトライブラリ」からアップロードする

▶あらかじめ撮影した写真からアップロードができます。
▶簡単な説明文が入力できます。
▶重要な写真を指定できます。

その他画像は患者さんとの共有が可能です。
患者さんがアップロードした画像も削除できます。

1 「アップロード」をタップします。

2 開く をタップしフォトライブラリを選択します。

3 アップロードする写真を選択し「使用」をタップします。

4 必要に応じて説明文を入力し、「アップロード」をタップします。

5 「一般画像」にアップロードされました。アップロードした時間が表示されます。

重要な画像はスクロールさせないよう固定できます。
一般画像の左側にある☆ボタンをタップして★に変更すると重要画像になります。

②その他画像を「写真撮影」してアップロードする

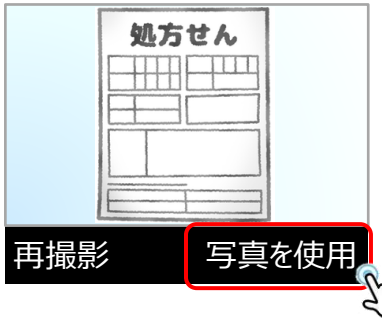
▶カメラを起動してその場で撮影した写真をアップロードできます。
▶簡単な説明文が入力できます。
▶重要な写真を指定できます。

その他画像は患者さんとの共有が可能です。
患者さんがアップロードした画像も削除できます。

1 「アップロード」をタップします。

2 開く をタップし「写真またはビデオを撮る」を選択します。

3 カメラが起動するので撮影します。

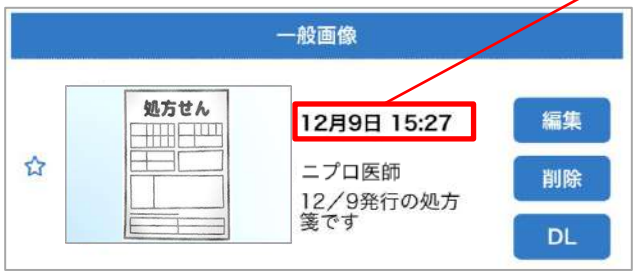


この写真でよろしければ「写真を使用」をタップします。

変更する場合は「再撮影」をタップして撮影してください。

4 必要に応じて説明文を入力し、「アップロード」をタップします。

5 「一般画像」にアップロードされました。アップロードした時間が表示されます。



重要な画像はスクロールさせないよう固定できます。
一般画像の左側にある ☆ ボタンをタップして ★ に変更すると重要画像になります。

③その他画像を「ブラウズ」からアップロードする

▶端末にダウンロード済みの画像をアップロードできます。
▶簡単な説明文が入力できます。
▶重要な写真を指定できます。

その他画像は患者さんとの共有が可能です。
患者さんがアップロードした画像も削除できます。

1 「アップロード」をタップします。

2 開く をタップし「ブラウズ」を選択します。

3 任意のフォルダが表示されます。

アップロードしたい画像を
検索します。

4 アップロードする画像を選択します。

5 必要に応じて説明文を入力し、「アップロード」をタップします。

6 「一般画像」にアップロードされました。

重要な画像はスクロールさせないよう固定できます。
一般画像の左側にある☆ボタンをタップして★に変更すると重要画像になります。

編集する

▶ご自身で登録した画像のコメント(説明文)のみ編集できます。

1 編集する画像の 編集 をタップします。

画像そのものの編集は
行えません。
コメントのみ編集できます。

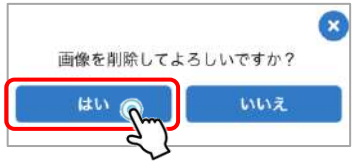
2 説明文を編集し、「アップロード」をタップします。

3 表示内容が変更されました。

削除する

1 削除する画像の 削除 をタップします。

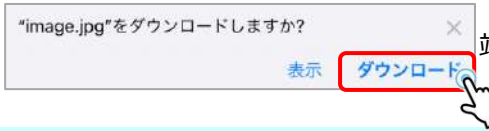
2 削除確認のメッセージが表示されます。
よろしければ「はい」をタップします。



ダウンロードする

1 ダウンロードする画像の DL をタップします。

2 ダウンロードのメッセージが表示されます。
「ダウンロード」をタップします。



端末の任意のフォルダに保存されます。

①文書類をアップロードする

▶Microsoft Word,Excel,PowerPointで作成した文書やPDFファイル、画像等をアップロードできます。

▶画像と同様に、フォトライブラリ,写真撮影,ブラウズからアップロードできます。

▶「患者閲覧可」ボタンで当該文書を「患者さんと共有する」または「非共有とする」の指定ができます。

1 「アップロード」をタップします。

2 開く をタップし「ブラウズ」を選択します。

ここでは「ブラウズ」からアップロードする方法を示しています。
その他のアップロードの方法は「12.その他画像」と同じです（☛P.37～39）。

3 任意のフォルダが表示されます。

アップロードしたい画像を検索します。

4 アップロードする文書を選択します。

鈴木花子さん 診療計画書・同意書

5 必要に応じてタイトルを入力します。（初期値はファイル名を表示）
患者さんと共有する場合には 患者閲覧可 のチェックボックスにチェックを入れ、「アップロード」をタップします。

6 アップロードされました。

患者閲覧	タイトル	アップロード日時	送信者	サイズ	アクション
	トレーシングレポート	2020/11/17 4:01:29	西田花子	213 KB	編集 削除 ダウンロード
可	鈴木花子さん 診療計画書・同意書	2020/9/30 10:51:26	ニプロ医師	622 KB	編集 削除 ダウンロード

「患者閲覧」が【可】になっている文書は患者さんも閲覧できます。

編集する

▶ご自身で登録した文書等のタイトルおよび患者閲覧の可否が編集できます。
▶文書等の中身は編集できません。

1 編集する文書等の 編集 をタップします。

例）
タイトルの最後に
日付を入れる。

2 説明文・患者閲覧の可否を編集し、アップロードをタップします。

「開く」からファイルを
変更することもでき
ます。
（前ページ参照）

3 表示内容が変更されました。

削除する

1 削除する文書の 削除 をタップします。

2 削除確認のメッセージが表示されます。
よろしければ「はい」をタップします。

ダウンロードする

1 ダウンロードする文書の ダウンロード をタップします。

2 端末の任意のフォルダに保存します。

ダウンロードした文書を閲覧するには閲覧用ソフトが必要です。

調剤歴

▶患者さんの服用薬を登録できます。
読み取り：医療関係者画面　領収明細書や薬剤情報提供文書に印字されている
QRコードを読み取ります。
※患者さんご自身による「QRコード」読み取りも可能です。

▶薬事日報社「FINE Photo-DI」に収録されている医薬品情報を参照できます。
（情報の更新は毎月行われます。）

▶検体検査情報の参照（服用カレンダー表示時のみ）
服用カレンダー上部に検体検査情報参照用ボタンを表示します。

▶薬剤師から医師への残薬報告等が行えます。

①ＴＯＰ画面の説明／QRコードで読み取る

検体検査情報があるときはこのカレンダーに
「検査」と表示されます。
メニュータブ「検査データ」にリンクしています。

タップすると調剤歴・医薬品情報が確認できます。

QRコードで読み取る

QR定期・QR臨時いずれか
をタップし読み取ります。

調剤情報を確認する・報告をメモする

1 調剤情報を確認する日付をタップします。

2 医師への報告事項を入力し、「保存」をタップするとメモとして残せます。

「Dr提案」のチェックボックスにチェックを入れ、報告事項を入力するとメモとして残ります。

飲み忘れが多く、2週間弱分の残薬があります。

医薬品名をタップすると薬事日報社「FINE Photo-DI」に収録されている医薬品情報を参照できます。

チームメンバーへの依頼を作成する

1 チームメンバーへ依頼する内容を、当該メンバーのスケジュール画面に表示します。
「指示依頼作成」をタップします。

「予定作成」画面が表示されます。
必要事項を入力し、「作成」をタップします。

例【 医師のスケジュール画面 】

タップすると薬剤師からの依頼内容が表示されます。

②調剤歴を直接入力する

▶処方箋ごとの一覧にします。

1 「直接入力」をタップします。

2 種別を選択し、その他情報を入力します。

種別
「臨時」
「持参薬」
「定期」
から選択します。

3 虫眼鏡マーク🔍をタップし、薬品名を入力します。

4 医薬品名を全角で４文字程度入力し、↵をタップすると候補一覧が表示されます。該当する薬品名にチェックを入れて「決定」をタップします。

スクロールで検索できます。

医薬品情報は毎月更新します。
新薬についてはおおむね２ヶ月後に反映されます。

5 用法、用量、単位、日数／回数　をテキスト入力します。

6 薬品を追加する場合は左の追加ボタン➕をタップします。
誤って入力した場合は削除ボタン❌をタップします。

7 別Rp処方がある場合は下の追加ボタン＋をタップします。
追加がない場合は 8 へ。

＜別Rp処方がある場合の入力例＞

8 入力が終わったら「確認」をタップします。

9 間違いがあれば「修正」で前画面に戻り修正をします。
よろしければ「確定」をタップします。

④カレンダーで調剤歴を確認する

▶「調剤歴」内のカレンダーで調剤されたお薬を週ごとに表示します。ホーム画面のカレンダーとは異なります。
▶「初めて調剤されたお薬」と「Do処方（前回と同じ処方）のお薬」とを色分けして表示します。
▶検体検査を行っている場合、医療機関が検査結果を取り込むと「検査」と表示され、データの閲覧ができます。

「カレンダーを開く」をタップします。

凡　例

- ：患者さんにハートライン上で初めて調剤されたお薬を表示。
- ：Do処方（前回と同じ処方）されているお薬を表示。
- 検査：検査結果が取り込まれている場合に表示。タップすると「検査データ」にリンクします。
- ：同種同効薬の重複がある場合に表示。

日曜日を始めとする週数でカレンダー表示しています。

例）9月4日（金）に調剤されたお薬は、８月５ｗの欄に色がつきます。

服薬指導

▶在宅患者への服薬指導メモの登録・参照ができます。
在宅患者訪問薬剤管理指導や居宅療養管理指導を行った際に、メモとして様々な情報を登録できます。

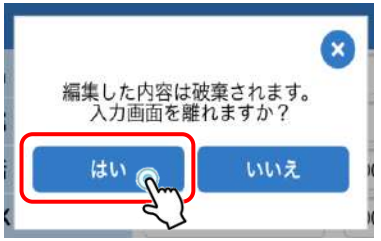
▶在宅患者（介護サービス利用者）への服薬指導メモの定型のCSV出力ができます。お使いの電子薬歴等にデータを取り込むためにご利用ください。

①初回訪問・登録時

1 空欄に、必要事項を入力します。

2 全項目（参考）です。

登録中に他のタブをタップするとこのメッセージが表示されますので、中断する場合は「いいえ」をタップ後、上部にある「保存」をタップしてください。



② 2 回目以降訪問時

一度登録した内容は「前回Do」としてコピーし、
次回服薬指導時に活用できます。

1 「前回Do」をタップすると前回登録情報を表示します。

2 「変更」をタップし、訪問日を変更します。

「確定」をタップします。

3 変更内容（「次回訪問予定日」等）を上書きし、
最後に「保存」をタップします。

③CSVファイル出力

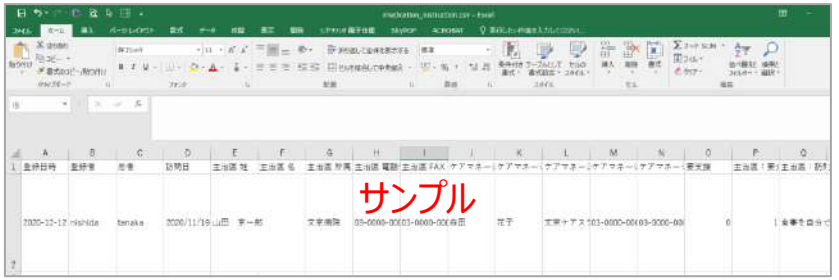
▶取り込むことでお使いの電子薬歴やレセプトコンピューターへ転記できます。

1 「CSV」をタップします。

2 web画面が立ち上がります。「ダウンロード」をタップすると任意のフォルダにダウンロードできます。

参考

CSVファイル例です。

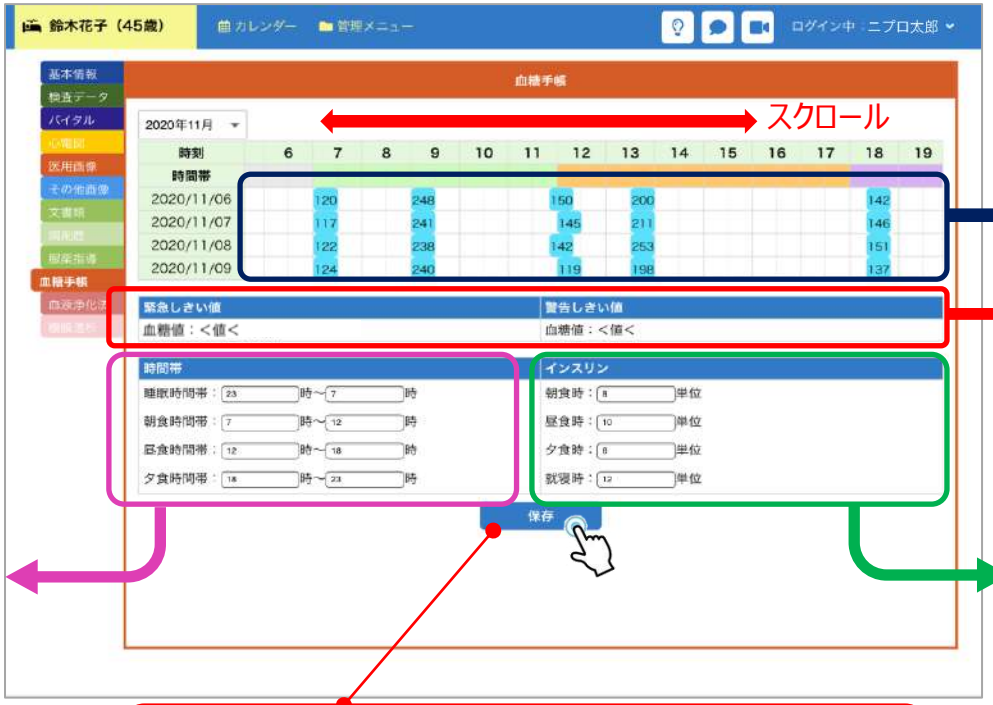


血糖管理

「バイタル」で測定した血糖のデータが一覧で表示されます。

▶値が時系列に表示されるので、食前・食後などの比較も可能です。

24時間表示となっており、スクロールで閲覧できます。



「バイタル」で設定したしきい値を表示します。
（「しきい値を設定する」☛P.18）

時間帯を設定します。

インスリン単位を設定します。

時間帯・インスリン単位を設定した場合は、保存 をタップします。

参 考

Hi：測定結果が「High」の場合。

601mg/dL以上

Lo：測定結果が「Low」の場合。

20mg/dL未満

日本糖尿病協会より発行されている「自己管理ノート」とは異なります。

初回設定後に表示される画面の説明

①透析中の血圧データ

装置に付属している血圧計で30分毎に自動測定し、測定結果をグラフで表示します。

②透析装置データ

透析開始時→治療中30分毎→透析終了時に装置データが転記されます。

③透析条件・しきい値設定

初回に設定した透析条件・しきい値を表示します。
透析条件を変更する場合は 入力 をタップして変更してください。

④現在の状況

表示データは、**しきい値下限 ＜ 現在データ ＜しきい値上限** を表示します。

⑤履歴

前へ や 次へ をタップすると履歴を表示します。

履歴データは日付表示

⑥患者さん入力欄

前体重・後体重、透析前・透析後の血圧を手動入力して頂きます。
後体重を入れないと、新たな記録画面へ移行しませんので、ご注意ください。

患者さんの操作は⑥枠内のみです。

血液透析（HHD）管理

血液透析装置のデータを「装置データ通信用PC」を通して
ハートラインに送ります。

▶装置情報、エラーはリアルタイムに表示、お知らせされます。
▶30分毎に自動転記されます。
▶基本的には通信用PC１台につき患者さん１IDとなります。
▶「透析中の状況」項目にもしきい値を設定することが
できます。
しきい値の詳細は「しきい値を設定する（☛P.18～19）」を参照してください。

1 登録する患者さんを選択後、血液浄化法をタップします。表示された項目を入力します。（初回のみ）

2 必要に応じて各種項目のしきい値を設定することができます。

3 よろしければ「保存」をタップします。

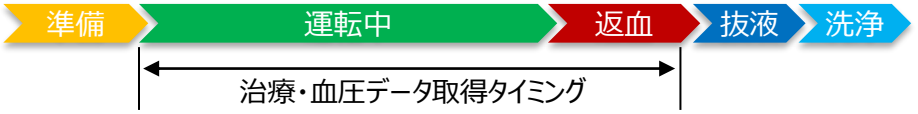
患者さん側の画面にも設定された情報が表示されます。

<患者さん画面>

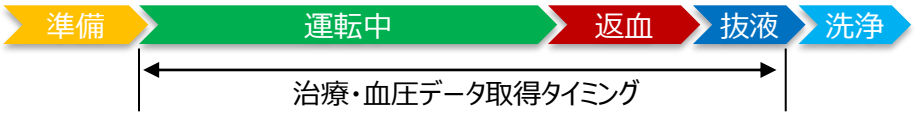
治療終了後の血圧データ取得について

通信終了のタイミングは装置設定によって異なります。
通信終了後に血圧を測定してもその値は反映されません。

▶通信終了が「返血終了時」の場合
返血後に測定した血圧データは自動登録されません。直接入力する必要があります。ただし、透析時間は正しく表示されます。



▶通信終了が「排液」の場合
返血後に測定した血圧データも自動登録されますが、透析時間は数分延びて表示されます。



◆ データ例 ◆

	7:57	8:27	8:57	9:27	9:57	10:27	10:57	11:27	11:57	12:27	12:57
総除水量（l）	0	0.4	0.81	1.22	1.64	2.02	2.47	2.89	3.3	(3.3)	
除水速度（l/h）	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	(0.00)	
血流量(ml/min)	250	250	250	250	250	250	250	250	250	(0)	
静脈圧(mmHg)	-8	140	147	146	145	150	157	155	160	(0)	
透析液圧(mmHg)	90	138	141	130	126	111	120	130	112	(0)	
抗凝固剤積算量(ml)	0.8	4.4	8	10	12	14	16	16	16	(16)	
補液量（l）											

通信終了時のデータは（　　）で表示されます。

アラートメッセージについて

例

▶装置が運転中ではない時に発出されるアラートもハートラインに送信されます。

「応答不可」に設定している場合、アラート通知はOFFとなります。(☛P.1・19)

▶ハートラインをログアウトしていてもお知らせ通知は届きます。

▶装置からのエラー受信の場合、患者さんの氏名が表示されません。

腹膜透析（PD）管理

数値で表現できない排液チェック・出口部チェックでは
必要に応じて患者さんに写真を撮ってもらい、状態確認ができます。

▶患者さんごとのしきい値が設定できます。
▶医療関係者側からも新規登録を行えます。
▶履歴は患者さんとは共有できません。
患者さん側は「送信」をタップすると履歴が残りません。

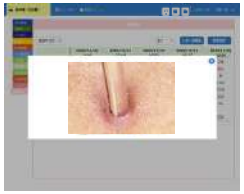
「しきい値編集」画面

しきい値の詳細は「しきい値を設定する（☛P.18～19）」を参照してください。

「新規登録」画面

患者さんと同じ画面です。

写真確認画面



患者さんが撮影した画像を確認できます。

ラウンド機能

医療関係者端末とペアリングした測定機器を、複数の患者さんの元へ持ち回り、順次バイタル等を測定し、記録する機能です。

▶ニプロ電子血圧計・ニプロ医用電子血圧計は併用可能です。
どちらも測定結果は「血圧（上）・血圧（下）」に表示されます。
▶ニプロ電子体温計・ニプロ非接触体温計は併用可能です。
どちらも測定結果は「体温」に表示されます。

連携機器以外での測定結果は直接入力で記録できます。

医療関係者側のハートラインアプリにペアリングできる機器の一覧表

ニプロ電子血圧計 NBP-1BLE	ニプロ電子体温計 NSM-1BLE	マシモSETフィンガー パルスオキシメータ　マイティサット
ニプロ医用電子血圧計 NMBP	自己検査用グルコース測定器 ニプロケアファストLink®	ニプロ非接触体温計 NT-100B

1 連携機器をペアリングします。
（ペアリング方法は『機器編』をご参照ください。）

2 管理メニューの「ラウンド」をタップします。

3 測定する患者さんに
チェック◉を入れ、測定します。

4 測定が終わると測定値を自動読み込みします。読み込み中は値が動いて見えます。読み込み完了（値が固定）されたら次の機器測定または「確定」をタップしてください。
連携機器以外をご使用の場合は直接入力します。

●は、現在測定中の患者さんを表しています。

5 確定データはグレー表示になり、次の方の測定に移ります。

確定データは各患者さんの「バイタル」に自動で記録されます。

読み込み中に「確定」をタップされますと、過去データが記録されてしまいます。
最新データが反映されなくなりますのでご注意ください。

参考

測定順序を任意に変更できます。

①任意の順序を入力します。

	順序確定	診察券番号	患者氏名
◉	3		丸ノ内次郎
○	1		信頼野ニブ郎
○	6		鈴木花子
○	2		田中健
○	4		吉田康
○	5		横浜太郎

測定順番を
1番目　信頼野さん
2番目　田中さん
3番目　丸ノ内さん
4番目　吉田さん
5番目　横浜さん
6番目　鈴木さん
に変更する場合。

②「順序確定」をタップします。

	順序確定	診察券番号	患者氏名
◉	3		丸ノ内次郎
○	1		信頼野ニブ郎
○	6		鈴木花子
○	2		田中健
○	4		吉田康
○	5		横浜太郎

③変更されました。

	順序確定	診察券番号	患者氏名
○	1		信頼野ニブ郎
○	2		田中健
◉	3		丸ノ内次郎
○	4		吉田康
○	5		横浜太郎
○	6		鈴木花子

④１の患者さんの○をタップして◉にします。

	順序確定	診察券番号	患者氏名
◉	1		信頼野ニブ郎
○	2		田中健
○	3		丸ノ内次郎
○	4		吉田康
○	5		横浜太郎
○	6		鈴木花子

１の信頼野さんから測定開始します。

各タブにアップロードできるファイルは下記の通りです。

ファイル種別	タブ名称		
※閲覧用アプリが必要	医用画像	その他画像	文書類
DICOM規格画像	○	×	×
PNG	×	○	○
JPEG	×	○	○
GIF	×	○	○
BMP	×	○	○
PDF ※	×	×	○
Word ※	×	×	○
Excel ※	×	×	○
Powerpoint ※	×	×	○
動画ファイル（MP4他）	×	×	×
アップロード時間	1MBあたり3～5秒（通信環境に依存）		